

科目名	人文社会看護学演習 I Humanities and social Nursing Seminar I		担当教員 (研究室番号)	小池 敦 (510) 浦野 茂 (503) 安部 彰 (505) ドライデン いづみ (502) 森下 直紀 (508)		教員への連絡方法 (メールアドレス)					
履修年次	1年次 前期	科目 区分	専門科目	選択 区分	コース 必修	単位数 (時間)	2(30)	授業 形態	演習	科目等 履修生	否
科目 目的	看護ケアの実践とその対象となる人々の生活経験(日常生活、誕生、病気、障害、死など)をめぐる問題や課題について、具体的な事例を取り上げてその心理的・社会的・倫理的側面を検討することにより、理解を深める。										
ディプロ マ・ホーリン (DP)	主要なDP	3. 地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、看護学教育および実践看護学に関する課題を追及していきける研究能力を身につけている。									
	関連する DP	4. 看護教育者あるいは看護実践者としての基礎的な教育能力を修得している。									
到達 目標	看護ケアの土台を構成している心理的体験と社会的環境・倫理性について、具体的な事例を検討することにもとづき既存の看護実践を捉え直す視野を獲得することが目標です。										
成績評価方法 (基準)	授業における報告(50%)、授業への参加状況(50%)										
教科書	適宜指示します。										
参考書等	適宜指示します。										
受講者への メッセージ	既存の看護実践と医療のあり方やそれらの基本的な前提について、看護学からはいったん離れて心理学・社会学・倫理学の観点から検討し直すことができれば、と考えています。										
備考											
回	学習項目			学習内容				主担当 教員	授業 方法		
1回	オリエンテーション			この授業の目的・概要・進め方について説明する。				全員	対面 (講義)		
2回	看護学と心理学の接点			看護学に取り入れられている心理学的知見について理解を深める。さらに、看護学領域における心理学的知見の更なる活用について検討する。				小池	対面 (講義)		
3回	心身医学と行動医学			心身医学や行動医学分野に関連した論文を抄読し、「こころ」と身体の関係について理解するとともに、看護学との関連について検討する。				小池	対面 (講義)		
4回	ポジティブ心理学的アプローチ			看護研究に取り入れられているポジティブ心理学的なアプローチに注目し、最近の研究論文について抄読しながら理解を深める。				小池	対面 (講義)		
5回	人間とAI			世界におけるAIの動向を看護英語情報から読み取り、AIが健康と医療に与える影響について検討する。				ドライデン	対面 (講義)		
6回	病と医療とAI			看護英語情報から、AIとともに病と医療の課題を予測・検討する。				ドライデン	対面 (演習)		
7回	健康・病気の捉え方と社会			健康と病気の概念の歴史的な変化を踏まえて保健医療の社会文化的側面について検討する。				浦野	対面 (講義)		
8回	「豊かな社会」における保健医療の課題			「豊かな社会」における保健医療の課題について検討する。				浦野	対面 (講義)		
9回	職業としての保健医療職			職業社会学の視点から保健医療職のあり方と課題について検討する。				浦野	対面 (講義)		
10回	地域包括ケアの課題			イギリスのGPとの比較において、地域包括ケア制度の課題を検討する。				森下	対面 (演習)		
11回	カルテと医療事故問題			地域包括ケア制度の拡充に伴うカルテの共有について、医療事故調査におけるカルテ情報の位置づけを材料に検討します。				森下	対面 (演習)		
12回	生命・医療倫理の諸問題(1)			「死」にかかわる生命・医療倫理の諸問題について先行研究を批判的に検討する。				安部	対面 (演習)		
13回	生命・医療倫理の諸問題(2)			「死」にかかわる生命・医療倫理の諸問題について先行研究を批判的に検討する。				安部	対面 (演習)		
14回	生命・医療倫理の諸問題(3)			「死」にかかわる生命・医療倫理の諸問題について先行研究を批判的に検討する。				安部	対面 (演習)		
15回	まとめ			ディスカッションを通じ、心理的側面・社会的側面・文化的側面からの看護ケアのアプローチの意義について検討する。				全員	対面 (演習)		